

くまもと県北病院に通院中または過去に通院・入院された患者さままたはご家族の方へ当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2026年 8月 20日

「マセレーター導入5年後の看護・介護職員」に関する研究を実施しています。

くまもと県北病院倫理委員会の審査による承認を得て、上記研究を実施しています。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	2026/5
課題名	マセレーター導入5年後の看護・介護職員における意識および行動変容の評価ー洗浄室の効率化がもたらした直接ケアの充実と感染管理への寄与ー
所属（診療科等）	看護部
研究責任者	前竹明美
研究実施期間	倫理委員会承認日～2028年8月
研究の意義・目的	当院では新病院建築に伴い、尿器などの洗浄再使用運用を見直しディスポーザブル粉砕器（以下マセレーター）を導入しました。導入前後の比較および看護スタッフへの意識調査に基づき、業務負担や業務負担や処理時間の変化、創設された時間による直接ケアへの影響、感染管理への意識変化とコストを踏まえた運用の妥当性を解明することを目的とします。
対象となる方	2021年3月以前入職の看護師、看護補助者、介護福祉士
利用する診療記録・検体	アンケート結果
研究方法	記述的横断研究
問合せ先	くまもと県北病院 看護部 前竹明美 0968-73-5000（代表）

●診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

●当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

●必要な情報のみを集計します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

●この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については上記問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

●研究不参加を申し出られた場合でも、何ら不利益を受けることはありません。

ただし、同意取り消しの申し出をいただいていた時、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や試料や情報が匿名化されて個人情報が全く特定できない場合などには結果を廃棄できないことがあり、引き続き使用させていただくことがあります。